

東金九十九里地域医療センターの概要

東 金 市 九 十 九 里 町

救急医療・急性期医療に軸足を置いた地域の中核病院に



山武長生夷隅医療圏の現状

保健医療圏別三次救急医療機関

医療圏	医療機関名
千葉	千葉県救急医療センター
東葛南部	船橋市立医療センター 順天堂大学浦安病院
東葛北部	国保松戸市立病院
印旛	成田赤十字病院 日本医大千葉北総病院
香取海匝	旭中央病院
山武長生夷隅	なし
安房	亀田総合病院
君津	君津中央病院
市原	なし(帝京大学ちば総合医療センター)



課 題

- ◆地域医療全体の底上げと医療機関同士の連携（病病連携、病診連携）が求められます。
- ◆三次救急医療は印旛あるいは香取海匝、安房、千葉保健医療圏等に依存しており、搬送に長時間を要しています。それを解消するためにも地域内に三次救急医療を担える機関が求められます。

医療センターの基本理念

患者の権利を尊重し、救急医療・急性期医療を核とした地域中核病院として地域住民に信頼される高度で安全な医療を行います。

医療センターのコンセプト(基本方針)

- ・山武長生夷隅医療圏の中核病院
- ・救急医療・急性期医療を軸とした医療センター
- ・病床数314床
- ・救命救急センター併設（ICU10床、HCU10床）
- ・臨床研修指定病院
- ・千葉大学医学部・同附属病院との密接な関連
- ・地域医療ニーズに対応出来る病院
- ・地域の病院、診療所、医療行政担当機関との役割分担と連携
- ・4疾病、4事業への対応
- ・設置場所：東金市丘山台(千葉東テクノグリーンパーク 47 番区画、46 番区画の一部)
- ・健全な病院経営

診療科と医師数

内科(2)、消化器内科(4)、神経内科(2)、呼吸器内科(2)、循環器内科(4)、代謝・内分泌内科(2)、小児科(4)、外科(5)、心臓血管外科(3)、整形外科(5)、脳神経外科(3)、皮膚科(1)、泌尿器科(1)、産婦人科(3)、眼科(1)、耳鼻いんこう科(1)、リハビリテーション科(1)、放射線科(2)、麻酔科(3)、精神科(1)、歯科口腔外科(1)、救急科(5)、
合計 22 科 (56 人)

施設整備計画

建設用地：東金市丘山台三丁目 6 番 1、6 番 2(47 区画)7 番 1 の一部、7 番 2(46 区画)
敷地面積：80,400 m²
規模：病床数 314 床
病院本棟：延面積約 25,000 m²
駐車台数：約 740 台
医師看護師宿舍：45 戸
保育所：定員 20 人
ドクターヘリ・ヘリポート（地上型）

地方独立行政法人による運営

千葉県知事の認可を得て平成 22 年 10 月 1 日に「地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター」を設立しました。

(地方独立行政法人の特徴)

- ・公共性の観点から確実に実施される必要のある事務事業を効率的、効果的に運営するために設立する公的法人
- ・非公務員型
- ・目標管理、業績主義による病院経営、有識者等による専門の評価委員会
で法人の経営をチェック

事業費

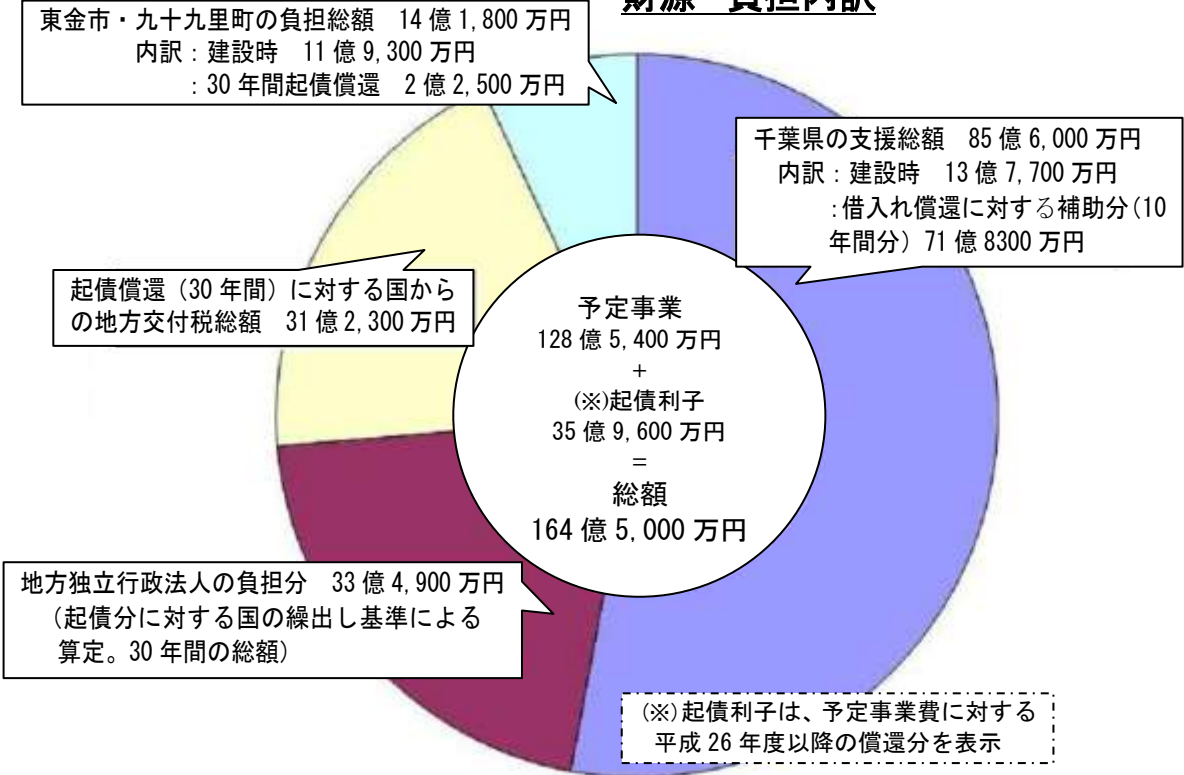
事業費の内訳

(単位：百万円)

費用区分		金額
①	土地購入費	934
②	調査・測量費	10
建築費	病院建築費	7,159
	医師・看護師宿舎・保育所建築費	427
	エネルギー棟・防災備蓄倉庫建築費	180
	外構工事費・工事雑費	523
	③ 小計	8,288
④	設計・監理費	349
⑤	医療機器・備品類	2,210
⑥	その他 開院前人件費等	1,063
合計 (①+②+③+④+⑤+⑥)		12,854

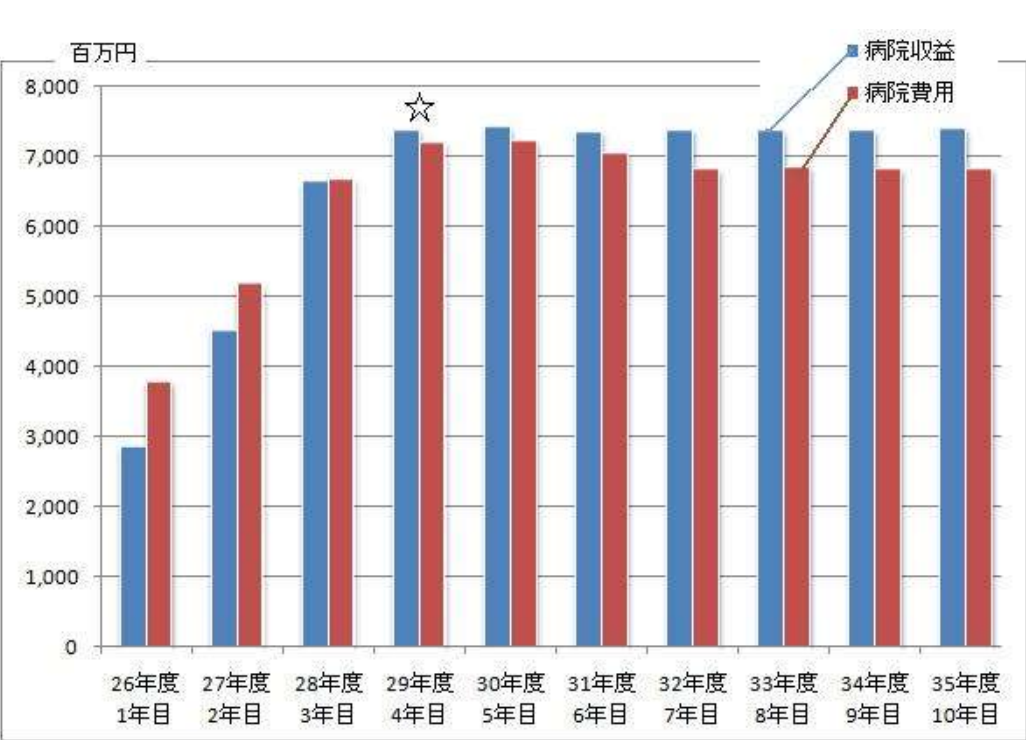
※単位未満の数値があるため合計は一致しません。
※事業費に独立行政法人設立資本金は含まれておりません。

財源・負担内訳

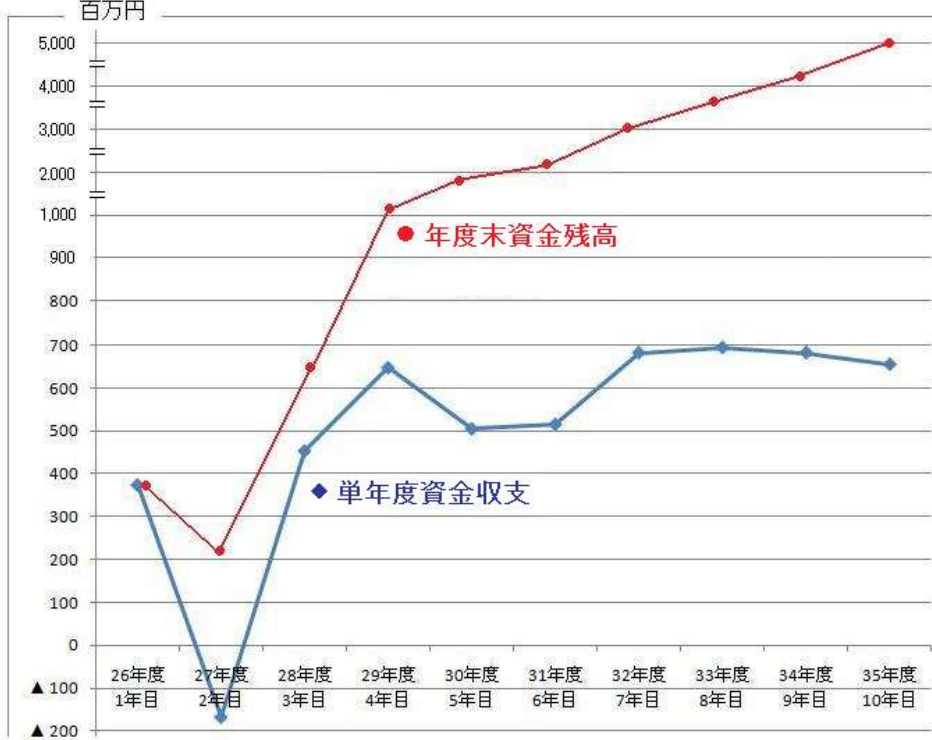


収支推計

病院経常損益推計



単年度資金収支と年度末資金残高の推計



県支援金の有効運用や開院時の市町からの追加支援など、資金繰りの見直し等により経営の安定化を図った結果、経常損益は 4 年目(☆印)から黒字の見通しとなりました。また、これにより、年度末資金残高も十分に確保できることとなりました。

今後のスケジュール

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
用地取得							
建設 基本設計							
実施設計							
建設工事							

位置



建物配置図 (参考)

※ 基本設計中のため実際の配置はこの図とは異なります。

